

第60回 岡大サイエンスカフェ 開催報告

開催日時：2017年4月17日（月）18:00-19:30

開催場所：岡山大学創立五十周年記念館

テーマ：歯を失った際に現状でできることと将来展望 —口腔インプラントと再生医療—

講師：大学院医歯薬学総合研究科（歯） 窪木 拓男 教授

司会進行：研究推進産学官連携機構 研究推進本部長 森川 良孝

本学研究推進産学官連携機構は4月17日、本学の研究者が最新の科学を分かりやすく説明する「第60回岡大サイエンスカフェ」を創立五十周年記念館で開催し、市民ら109人が参加しました。

本学大学院医歯薬学総合研究科の窪木拓男教授が「歯を失った際に現状でできることと将来展望 —口腔インプラントと再生医療—」と題して講演。窪木教授は、人が生涯を健康に過ごすために歯は非常に重要な役割を担っており、歯の欠損が認知症や誤嚥性肺炎などの病気を招くことなどを説明したほか、口腔機能を回復させるインプラント義歯や現在研究が進められている歯の再生医療など、最新の治療技術について紹介しました。



講師の窪木先生



森川研究推進本部長の挨拶



会場の様子



説明する窪木先生